

会報 つちおと

紙に展って 第8弾!

第120号

平成22年12月

第113号より紙+PDFでお届けしています。

「ビルダーズボイス」と「つちおと」がひとつの会報紙になりました。

明治・大正・昭和期の建設工事写真シリーズ



昭和5年10月 起工式



昭和5年12月 基礎捨混凝土

昭和5年11月 基礎矢板打



昭和5年12月 本体及鏡翼壁混凝土打



昭和6年1月 本体及鏡壁翼壁型外し后



昭和6年3月 川表扉



つちおとの表紙を飾る写真大募集!

◆テーマ・題材◆ 静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

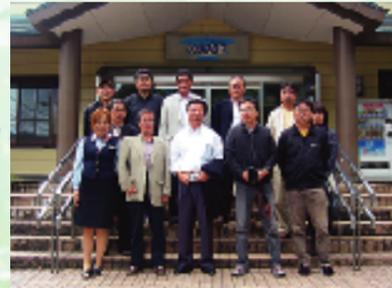
住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

ご応募いただく際お預かりする個人情報、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!

特集 ハッ場ダム

広報委員会(川島達也委員長)では10月25日に、今話題のハッ場ダムを視察しました。ハッ場ダムは利根川水系吾妻川中流部、群馬県吾妻郡長野原町に建設が進められている多目的ダムです。本体工事は現在発注の目途が立っていません。



▲記念写真

概要

型式	重力式コンクリートダム
堤高	116m
堤頂長	336m
総貯水容量	107,500,000m ³
事業主体	国土交通省関東地方整備局
事業費	約4,600億円

利根川水系の他のダムと比べ、堤高では5番目、総貯水容量では3番目の大きいダムとなります。

やんば館



やんば館全景

やんば館はハッ場ダムが持つ役割や現状と水没予定地に住民の苦悩などを広報する目的で、1999年4月30日に開館した広報センターです。ダム建設に伴う水没予定地に建設されています。

所在地 群馬県吾妻郡長野原町大字林1593-3
公式サイト <http://www.ktr.mlit.go.jp/yanba/chiiki/yanbakan.htm>



▲やんば館内部



▲やんば館視察風景

ダム建設の目的

①洪水調節

ハッ場ダムは利根川水系上流ダム群の一貫を担う洪水調節施設であり、ダム地点における計画高水流量3900m³/secのうち2400m³/secの洪水調節を行い、吾妻川下流の洪水流量の低減を合わせて図るものです。

②流水の正常な機能の維持

ダムの下流に位置する名勝吾妻峡の景観を保全するための流量を確保し、吾妻川の水量を増量させ、流水の正常な機能の維持を図ります。

③都市用水の補給(水道用水・工業用水)

群馬県および下流部県の新規都市用水として9.58m³/secを開発するとともに、農業用水の合理化により行われるかんがい期の用水確保と合わせて、新たに1日最大12.629m³/secの補給を行います。

④発電

最大出力11700kwのハッ場ダム発電所において発電を行います。

大柏木トンネル

骨材の運搬専用でダム本体が完成したら一般開放の予定です。



関連工事

ダム建設に伴い付替国道・付替県道・付替鉄道・転居を必要とする住民のための代替地の造成などが行われています。



湖面3号橋



湖面2号橋

新設される県道が川原湯地区から林地区へダム湖を渡る橋です。



国道145号(ハッ場バイパス)の整備

水没する国道145号の付け替え道路として整備するとともに地域高規格道路としての位置付けをもつ道路です。



代替地に移転した住宅

ダム建設に伴い、長野原町の340世帯が水没することになります。移転代替地については現地再建方式(ずりあがり方式)と呼ばれるダム湖より上の山腹部(将来は湖畔となる部分)に建設する方式が採られています。



視察を終えて

現在、付替道路・付替鉄道及び代替地の造成(継続事業のみ)は進んでいます。しかし、ダム本体は仮排水工事は完了しているものの手付かずの状態です。長い年月を経て、住民の心が動き、ダム建設が始まったにも関わらず、今この事業をこの状態で止めてしまってもいいのでしょうか。ハッ場ダム付近の住民はもう元の生活には戻れないのです。



ステーション 建設STATION



掛川市新エコポリス第2期工業団地造成工事 (工事を通して地域とのふれあい)

着手前



新エコポリス第2期工業団地

事業概要

- ①開発面積 18ha
うち販売予定面積(5区画) 15ha
- ②予定区画 5区画(予定)
- ③完成時期 平成22年12月末日(予定)
企業への引き渡しは平成23年4月以降を予定
- ④販売価格 坪当たり 8万5千円以下
- ⑤土地規制 用途指定無指定
(工業系用途の指定に向け準備中)

工事推進体制

- ①事業主体 掛川市土地開発公社
- ②現場管理 小笠山麓開発株式会社
- ③工事請負業者 藤本・川島・金田特定建設工事共同企業体

新エコポリス位置図

現場見学会(7/7)のようす



今回は、現在掛川市満水に建設中の工業団地「新エコポリス第2期造成工事」を紹介いたします。

建設業者各社は、公共事業に際し、現場での創意工夫や地域貢献といった内容を盛り込んで工事を行っています。

この工事では、今回地域貢献の一環として近隣小学校(掛川市立東山口小学校)の課外授業として、7月に現場見学会を行いました。

小学1年生の授業に沿ったテーマ「はたらくくるま」について質問等を交えながら、現場での作業を見てもらったり、大型ブルドーザーや大型ダンプトラックの搭乗体験をしていただきました。

現場見学終了後、児童には復習としてクイズをしたり、今日体験したこと、搭乗体験した機械や車両を絵に描いていただくようお願いしました。描いていただいた絵は、11月3日に、掛川建設業協同組合「新風会」主催の絵画コンクールで「建設業のイメージアップ」に貢献したということで、紹介されました。

公共工事を通じて、地域の皆様へ工事への関心や必要性を今後も我々がアピールしていかなくてはなりません。

今回の現場見学会へ参加した児童が、年数が経ち日常会話の中で、「ここを建設中に見学に来たことがあったね!!」「大きな重機に乗ったよ!!」と話に出るようなら「現場見学会」は最高に意味のあるものだったのではないかと思います。

記録や写真に残るものだけでなく、地域の皆様の記憶に残る仕事を今後も我々建設業者はすすめてまいります。



児童の作品を掛川商工まつり(11/3)で紹介

街の おすすめ ショッピング

とよおか

探れたて元気むら



▲全景



◀レストラン「芋料理 味里」

今回ご紹介するのは、浜北大橋から東に500Mほどのところにある直売所「とよおか探れたて元気むら」です。

こちらでは、毎日生産者から届けられる採れたて新鮮な農産物を中心に、磐田市で生産・加工された地場産品を委託販売しています。

敷地の中には、野菜売り場、加工品売り場、民芸品売り場、そしてテナントとして「芋料理 味里」「神戸ポテト工場販売所」「手作りジェラート工房」があり、連日多くの人でにぎわっています。

特にこの時期は、磐田地方の特産である「海老芋」が店頭に並び、これを目当てに訪れる方も少なくありません。



▲海老芋コロッケ定食 1,575円

「海老芋」とは里芋の一種で、形が海老に似ていることからその名がつけました。

特徴は、普通の里芋よりもきめが細かく上品な口当たりで、煮物にしても煮崩れにくく、京都の高級料亭の懐石料理にもよく使われています。

レストラン「芋料理 味里」さんでは、とよおか探れたて元気むらの新鮮な野菜とともに海老芋料理をいただくことができます。(期間限定10月～3月)

お店の人気メニューである海老芋の天ぷら、コロッケともに絶品で、遠方からこの味を求めにお客様がいらつしやるのもうなずけます。

地元の農家さんが手塩にかけて育てた野菜と海老芋料理をぜひ一度ご賞味ください。



▲海老芋

〒438-0126 静岡県磐田市下神増1148
 TEL0539-63-0255/FAX0539-63-0252
 HP <http://www.toyooka-genkimura.co.jp/>
 営業時間 [直売所] 9:00~17:00
 [レストラン] 11:00~14:00/17:00~20:00
 定休日 毎週火曜日

わたしの マドンナ



▲平成22年4月18日 池田・熊野の長藤まつり



▲平成22年4月24日 遠州大名行列・舞車



磐田市観光大使
トモガミ ユキ子
友上由紀子さん

ご本人から簡単なコメントをいただいています。

観光大使として活動しての感想、今後の抱負

磐田市観光大使になり、半年近くが経ちましたが、さまざまな行事に参加させていただき大変貴重な経験をさせていただいています。磐田市の魅力をもっと多くの方に伝えられるよう努力していこうと思います。

私です。



◀平成22年4月4日 獅子ヶ鼻公園桜まつり

私です。



▲平成22年8月28日 駒ヶ根市訪問



▲平成22年4月13日 いわた新茶まつり

趣味・特技

中学校の頃から続けているバスケット映画鑑賞・スポーツ観戦

将来の夢・目標

大学で経済学を専攻しているので、国際経済学について熱く語れるようになりたい！

協会活動報告

平成22年
7月~10月

理事会報告

- 7/8(木) 平成22年度第2回理事会
● 県建設業協会常任理事会等の結果報告について
- 袋井土木事務所との意見交換会について
- 平成22年度道路除草業務について
- 平成22年度の緊急雇用対策事業について
- その他
- 8/9(月) 平成22年度第3回理事会
● 県建設業協会常任理事会等の結果報告について
- 袋井土木事務所との意見交換会結果について
- 袋井土木事務所との意見交換会結果について
- 袋井土木事務所への工事必要箇所提案について
- 袋井建設業協会公益法人改革への道筋について
- その他
- 10/12(火) 平成22年度第5回理事会
● 県建設業協会常任理事会等の結果報告について
- 袋井土木事務所への工事必要箇所提案結果について
- 中遠農林事務所から家畜伝染病(口蹄疫)に関する協定の説明
- 公益法人改革に伴う一般社団法人への申請に関する説明会

委員会等報告

- その他
- 7/8(木) 正副会長会議
- 第2回理事会上程議案について
- 8/9(月) 第3回理事会上程議案について
- 9/14(火) 第4回理事会上程議案について
- 公益法人改革申請手続きについて等
- 10/12(火) 第5回理事会上程議案について
- 安全委員会
- 7/7(水) 現場安全研修(御殿場)
- 7/14(水) 袋井地区安全大会・安全研修会
- 7/26(月) 技能講習講師研修会
- 8/20(金) 技能講習講師団打合せ
- 8/26(木) 現場視察研修(首都高 速中央環状品川線)



- 10/21(木) 22(金) 防災防全国大会(仙台)
- IT対策委員会
- 7/27(火) IT委員会・Web講習会
- 9/8(水) IT講習会・Web講習会
- IT委員会・テキストパート講習会



10/15(金) 16(土) 視察研修「マツ大阪」



広報委員会

- 7/16(金) 会報第119号校正
- 8/2(月) 会報第119号発行
- 8/26(木) 会報第120号の編集計画
- 9/29(水) 会報第120号の編集会議
- 10/25(月) 26(火) 視察研修(ハッ場ダム 清水建設研究所)



土木・建築委員会

- 8/5(木) 平成22年度技術者講習会

ブレイクタイム

「ふんねるな！」

質問者をきめ、その場にいた皆が一瞬、凍りついた。「……って感じですかね。」幾分語尾を和らげたが、明らかに怒りを越えた感情が含まれた言葉だった。四十代の女性の言葉とは思えないものだった。

これは、今、注目のハッ場ダム、やんば館での一幕だ。こちらからの質問は、「テレビ等で、いろいろな報道がなされていますが、実際、地元の方の住民の皆様はどのようなお考えなのですか。」というものであった。冒頭の、言葉に続き、彼女は、「私達は、公共の福祉という名の下、先祖伝来の土地、墓までも手放しました。長年に渡り国道や鉄道の付け替え、住居の移転等を済ませ、いざ本体工事という今になって、延期。私達は、国と契約してここまで協力をしてきたのに。一日でも早い、この件の検証と、一日でも早い工事の再開を祈るような気持ちで一杯です。」

新しく国会議員になられた方々に訪れて、国策とは何か。政治とは、政党とは、公共事業とは何かという事を熟考して頂きたいと強く願わずにはいられませんでした。

皆様も、機会がありましたら、ぜひ、ハッ場ダムに足を運ばれては如何でしょう。(K.T.)

環境・災害対策委員会

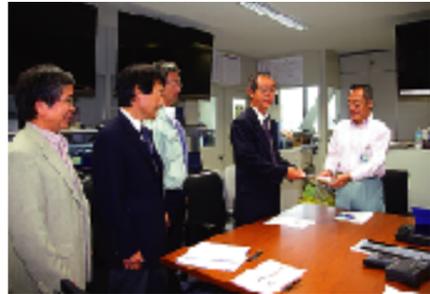
- 8/24(火) 親子現場見学会(第2東名浜 北高架橋)
- 7/2(金) 公共事業必要箇所調査について
- 8/2(月) 公共事業必要箇所提出に向けて
- 8/20(金) 公共事業必要箇所提出最終調整
- 9/1(水) 県下一斉情報伝達訓練
- 9/28(火) 御前崎港安全対策協議会
- 10/5(火) 御前崎港管理事務所情報伝達訓練
- 10/6(水) 家畜伝染病発生時の家畜処分に関する協定(中遠農林)



中遠農林事務所

技士会袋井支部

- 7/2(金) 第3回代議員会
- 8/5(木) 平成22年度技術発表会・技術者講習会 合同開催
- 8/24(火) 親子現場見学会(第2東名浜 北高架橋)合同開催
- 技術者現場見学会(第2東名浜 北高架橋)
- 9/17(金) 視察研修(東関東自動車道酒々井IC)
- 10/29(金) 建設現場見学会(ノカイツリー)
- その他の行事
- 7/9(金) 袋井土木事務所との意見交換会(袋井土木)
- 7/28(水) 静岡県交通基盤部表彰式
- 8/5(木) 袋井土木優良工事表彰式・技術発表会・講習会×O(フラザ)
- 8/30(月) 道路利用者会議
- 9/2(木) 平成22年度静岡県森林林業技術研究発表会
- 9/9(木) 静岡県と建設業協会との懇談会
- 9/30(木) 袋井土木事務所へ工事必要箇所提案



整備必要箇所を手渡す鈴木会長



安全の道しるべ



これはやめよう!!

土砂崩壊の、墜落、転落の危険あり。

- ・矢板終点部（作業員背後）の土砂崩壊の恐れあり。崩壊防止措置を行ってください。
- ・墜落、転落の恐れあり。転落防止柵の設置を行ってください。



矢板終点部、背面土砂崩れ対策に加え、転落防止柵の設置

第24回 袋井地区建設業安全大会

開催日：平成22年7月14日 10:00～16:40 参加人数：250名

本年は、昨年までの安全大会に技術講習を加え協会員の技術力の向上を図りました。

- 技術者講習会①「安全で健康な職場生活を送るために」 磐田労働基準監督署 柴田秀幸 署長
- 技術者講習会②「工事の安全対策について」 静岡県袋井土木事務所企画検査課 小池哲雄 検査監
- 技術者講習会③「施工の安全に向けて一振り学ぶ、安全管理のポイント」 建災防本部 山崎弘志 主任安全管理士
- 技術者講習会④「ヒューマンエラーは防げるか」 防災システム研究所 山村 武 所長

安全の誓い がんばろう三唱



技術者講習会④



被災地・災害地・事故現場等での生の体験談を交えて現場でも活かせる、大変興味深い話でした。

安全大会担当 袋井・森・掛川地区リーダーから一言

丸明建設(株) 榛葉 聡志

今年の安全大会は、初めての試みで1日の大会でした。準備や大会進行上、不慣れな点がありましたけど、盛大に大会が行われたと思います。来賓の方々や、講師の方の講話は今後の現場での安全意識につながる貴重な話も聞けました。また来年も安全委員や関係機関と協力し今年以上に盛り上がる安全大会にしていきたいと思っています。ありがとうございました。